

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第198号(2023. 8. 1)
事務局 川西地区自主防災会

災害に強いまちづくり

高松市太田南地区コミュニティ協議会
顧問 吉原 和夫

1. はじめに

わたしたちのまち「高松市太田南地区」は、令和5年6月1日現在、総人口14,765人、世帯数6,789世帯の住民が住むまちです。

住民の自治組織としては、自治会数43組織、自主防災会数29組織・3026世帯で構成しています。

平成26年5月に地域包括組織として太田南校区自主防災連合会が届出され、後に太田南地区コミュニティ協議会防災部会が役割を引継ぎ、地区全世帯を対象とした防災まちづくり事業に取り組んでいます。

新型コロナウイルスの感染防止のため、防災訓練・行事の実施が困難な事態となっていました。令和3年から地域を挙げての防災訓練を再開しました。

今号では、令和4年度に実施した防災訓練・行事について、紹介させていただきます。

2. 令和4年度の防災訓練・行事

1) 高松市立太田南小学校「防災学習」の支援活動

令和4年9月3日(日)、防災部会員等は高松市南消防署ならびに高松市消防団太田分団第一部と協働して、太田南小学校児童の「防災学習」を支援しました。

今回の防災学習にも、従来参加していた保護者の参加は見送られました。

1年生は「救急処置体験」、2年生は「バケツリレー」、3年生は「水消火器による消火体験」、4年生は「簡易トイレ作り」、5年生は「簡易担架作り」、6年生は「土のう作り」に取り組みました。児童の防災意識が向上した学習となりました。





2) 令和4年度地区防災訓練

令和4年11月20日(日)、地区の防災訓練が行われました。令和4年度は令和3年度防災訓練の経験をもとに、震度5強の地震により、避難を必要とされる住民約200人が、市の指定避難所である太田南小学校と太田中学校に分かれて避難し、避難所の開設と運営準備までの作業を体験する内容としました。避難行動には、災害時避難行動要支援者にも参加いただくとともに、新型コロナウイルス感染症対策にも配慮した会場設営に挑戦。

今回の訓練に際しては、香川県危機管理課から、段ボールパーテーションを借用するとともに、初めて太田中学校生徒有志20名が参加して、避難所の設営に積極的に取り組んでくれました。

また、指定避難所担当の高松市災害時指定職員は、訓練計画作成の時点から参加していただき、訓練の当日には、受付から避難所設備の設置、間仕切りセツトの収納要領まで、協力と指導していただきました。

災害発生時に不可欠な行政・学校関係者との協働の大切さが再認識できた訓練になりました。

①太田南小学校への避難・避難所開設訓練

太田南小学校には、地区内の太田原・西分・西下所ブロックの住民が参加。最初に、受付・役割の分担を実施、次に当日の予定作業に分かれての作業を体験した。避難者カードの集約、避難所設営として間仕切りの組立て設置、簡易トイレ・段ボールベッドの組立て、福祉エリアの開設、エンジン発電機の運転等の実施。最後に、訓練の振り返りをブロック毎に実施、全体の振り返りと講評実施後に片付け実施。





②太田中学校への避難・避難所開設訓練

太田中学校には、地区内の寺の元・東分・東川ブロックの住民が参加。小学校と同じスケジュールにて訓練を開始。最初に受付・役割の分担を実施。太田中学校の訓練は、太田中学校の生徒有志 20 名が大活躍した訓練になりました。指示された行動を迅速に行い、住民より先んじての行動に、感心したり同じ地域の住民としての安ど感を覚える機会になりました。



③令和 4 年度地区防災行事の成果と課題

3 年間に及ぶ新型コロナウイルス感染症対策のため、対面で行う会合・行事の開催が制限されていた中で、地区として令和 3 年度の反省を活かした、令和 4 年度の地区を挙げての避難訓練の実行が実現できたことは大きな成果であった。

他方、同年度に実施した自治会実態把握調査の結果により、明確になった自治会・自主防災会の実態を踏まえた防災・減災活動への取組みを、さらに前進させるため、新たなメンバーも加えた防災部会を中心に、地域を挙げての防災・減災活動が実現することが期待されています。

今月は女性部会新設を紹介します。

◆かがわ自主ぼう連絡協議会に女性部を新設しました◆

日本は世界各国の中で女性の社会参加が遅れているというニュースをよく聞くことがある中で、かがわ自主ぼう連絡協議会も男性ばかりで運営してきました。防災活動を行なう中で、どうしても女性の感性が欠かせない事は東日本と熊本での支援活動で思い知らされ、この設立は遅いと言わざるを得ません。

今年に入って、積極的に女性会員の募集活動を展開し、6月末で13名確保できたことから7月12日（水）池田知事さんに表敬訪問を行ないました。多くの報道陣に囲まれ、これからの女性活躍の具体例を交え、知事さんに抱負等をのべさせていただき、最後に知事さんと記念撮影を行ないました。女性部の皆さんは、具体的には次のような活動を行なう予定です。

- 福祉施設等の訓練を主体的に実施
- 小学校、幼稚園児童等の訓練・研修の実施
- 大型商業施設等におけるイベント開催時に女性・高齢者主体への説明活動
- たきだし食の作成とアドバイス
- 避難所開設時、高齢者並びに要配慮者の対応

このほか、県内の社会福祉協議会並びに日赤香川県支部等の皆さんとの連携を深めてまいりたいと思っています。



編集後記

8月の防災減災の輪は、高松市太田南地区コミュニティ協議会顧問 吉原様の原稿を掲載させていただきました。ありがとうございました。